



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“

「斑鳩の朝景」
木村 隼也 撮影



2016
1
No. 604

2 新年のごあいさつ
4 遊休農地解消に向けた
取り組み

—— 特集

- 6 緑のカーテンコンテスト、
エコ川柳 結果発表
- 7 はじまっています マイナンバー制度
- 8 まちの話題
- 11 協働く住民活動団体の取り組み紹介く
- 12 いにしへの風く斑鳩文化財センターだよりく
- 13 バゴちゃんの地球となかよし
- 14 まちの情報
- 22 ほけんだより
- 24 図書館だより

健康で活力ある町をめざして

斑鳩町長

小城 利重



新年明けましておめでとうござ
います。

みなさまにおかれましては、希
望に満ちた輝かしい新年をお迎え
のことと心からお慶び申し上げます。

また、平素より、みなさまには
町政に対し深いご理解とご支援、
ご協力を賜っておりますことに対
し、年頭にあたり深く感謝申し上
げます。

さて、昨年は、重要な国政の課
題として、人口減少対策を中心と
する「地方創生」が強く打ち出さ
れました。

国と地方が総力を挙げて地方創
生を推進し、一人ひとりの意識が
変わっていけば、活力ある日本社
会に向けて未来が開かれるものと
して、国と地方による取り組みが
本格的に動きはじめております。

本町におきましても、現在、人
口動向や将来人口推計の分析、中

長期の将来展望を示した「人口ピ
ジョン」および斑鳩版の「まち・

ひと・しごと創生総合戦略」の策
定に取り組んでいるところであ
り、今後とりわけ「子ども・子育
ての支援の充実」、「観光や産業振
興」、「定住・移住促進や生涯健康
で活躍できるまちづくり」などの
分野において、地域の特性を活か
した施策を展開していきたいと考
えております。

また、来年となります平成29年
は、昭和22年2月11日に、龍田町・
法隆寺村・富郷村が合併し、斑鳩
町が発足してから、70周年となる
節目の年に当たります。

斑鳩町が誕生して70歳、人で言
いますと「古希」にあたることに
なりますが、「古希」という言葉は、
「人生七十古来稀なり」に由来し
ます。

文字通り、平均寿命が短かった
昔では、70歳まで生きる人は稀で

あったということです。

斑鳩町の住民の平均寿命は、直
近のデータでは、男性85・03歳、
女性89・70歳となっていますが、
「健康上の問題で日常生活が制限
されることなく生活できる期間」
と定義されている健康寿命は、男
性82・99歳、女性85・10歳となっ
ています。

本町におきましては、第2期斑
鳩町健康増進計画及び食育推進計
画に基づき、生活習慣病の予防や
健康づくりに向けた施策を積極的
にすすめることにより、健康寿命
の延伸をはかり、生きがいを持ち
元気で幸せに暮らすことができる
健康長寿社会をめざしてまいりた
いと考えております。

「住みたい、住んでよかった、
住み続けたい」と思える「愛すべ
きふるさと斑鳩」の実現に向け、
本年も、職員共々一丸となって、
町政の推進に全力で取り組む所存
でありますので、みなさまには、
町政の発展のため、一層のご支援
とご協力を賜りますようお願い申
し上げますとともに、本年がみな
さまにとって幸多き一年となりま
すよう心からお祈り申し上げます。
頭のあいさつといたします。

春

初



斑鳩町議会議長

中西 和夫

議会機能の充実をめざして

明けましておめでとうございませす。

みなさまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日ごろから、町議会および町行政に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、わが国は、かつて経験したことのない人口減少時代に突入しており、2040年までに約半数の地方自治体が存続困難になるとの予測も出されております。

そのような時代の流れの中で、愛すべき私たちのまちを守り、未来へ引き継いでいくためには、自律的な地域経営と魅力あふれるまちづくりが求められております。

本町は、歴史的・文化的資産に恵まれたまちです。その特性を生かすため、昨年は、観光・産業の

魅力を発信するイベントを一週間行う「いかるがWeeek」を開催するなど、産業・観光の振興に取り組みました。

また、子どもを安心して生み育てることができると環境づくりを進めるため、おたふくかせワクチン予防接種費用の助成や民間保育所の誘致・支援など、子育て支援の充実に引き続き取り組みました。

今後も、どこよりも魅力ある、住むことに誇りを持てるまちの実現に向け、さまざまな取り組みを進めていく必要があります。

斑鳩町が明るい未来へ向けて力強く進んでいくためには、車の両輪に例えられる「行政」と「議会」とが、それぞれしっかりとその機能を果たしていかなければなりません。ますます重要となる町議会のチェック機能、政策提言機能を

より一層発揮できるよう、立ち止まることなく懸命に努力してまいります。

昨年4月に町議会議員選挙が行われ、新任議員5名を含む13名の議員で新たなスタートを切らせていただきました。

この選挙から、議員定数を15名から13名へと2名削減いたしました。これは、町の行政改革をより一層進めるためには、議会自らがまず改革を行うことが必要であると考え、さまざまな議論・検討を行った結果、決定したものです。

議員数は減少いたしました。議会の機能を低下させることのないよう、議員一人ひとりが住民みなさまの代表であるという責任の重さを自覚し、みなさまの思いを町政に反映するため、決意も新たに全力を尽くしてまいりたいと覚悟でございます。温かいご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年がみなさまの笑顔あふれる素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



今、私たちのまわりには、耕作されない荒れた農地が増えています。

豊かな田畑は豊かな恵みを生み、その美しい景観は安らぎを与えてくれます。かけがえのないふるさとの農地を、豊かなまま未来の子どもたちに引き継いでいく、それが私たちの世代の使命では…

今月の特集では、斑鳩町農業委員会で毎年実施している遊休農地の利用状況調査などの取り組みについて紹介します。

遊休農地解消に向けた取り組み

問合せ 観光産業課 (☎内線213)

担い手の高齢化、農家戸数の減少

や米価を中心とした農産物価格の低迷などから遊休農地は増加傾向にあります。こういったことから、毎年8月から11月を「農地パトロール月間」とし、全国一斉に農地の「利用状況調査」を行っています。

調査の概要ですが、当農業委員会管内すべての農地を対象とし、遊休農地および遊休農地化のおそれがある農地を、現地調査によって、遊休農地かどうか判断しています。

調査で遊休農地と判断された農地については、調査のとりまとめ後に農地所有者に対して、「利用意向調査」を行い、対象農地についての今後の土地利用について意向確認を

行っています。

今年度の現地調査については、9月24日から10月1日にかけて7班体制で実施しました。

今年度の遊休農地面積は99,245㎡、遊休農地の筆数は257筆、遊休農地所有人数は73人となっています。

当農業委員会では、この調査結果にもとづき、「遊

休農地における担い手へのマッチングの推進」を進めているところであり、この遊休農地を農業委員自ら地域の担い手へ集積するという活動を実践していただいているところです。その結果、今年度は新たに、5,278㎡の遊休農地が解消されたところです。

また、これに関連して、なら担い手・農地サポートセンター（農地中間管理機構）においても農地の出し手、受け手を募集しています。

詳細については、次ページのとおりとなっています。



農地を 貸したい人、借りたい人を募集 !!

なら担い手・農地サポートセンターでは、農地を貸したい人、借りたい人を募集しています。

- ・「高齢で耕作できなくなった農地を誰かに管理してほしい。」
- ・「農地を相続したけど農業をしないので、誰かに貸したい。」

または、

- ・「経営する農地を拡大したいので農地を借りたい。」
- ・「新規に農業を始めるので農地を借りたい。」(注)

など、お考えの人は、なら担い手・農地サポートセンターへご相談ください。

なら担い手・農地サポートセンターでは、農地の出し手（貸したい人）から農地を借り受け、受け手（借りたい人）へマッチングします。

高齢なので誰かに畑を作ってほしいな。



募集期間

出し手（貸したい人）：常時

受け手（借りたい人）：平成28年2月29日まで

対象農地：農業振興地域内の農地

※センターが農地を借り受ける条件は、農地として利用が困難でないこと、十分な受け手が見込めることです。

※受け手の要件：(注) 斑鳩町において耕作目的で農地の権利を取得する場合、取得する面積とあわせて2,000㎡以上耕作していることが必要です。

農地を借りて規模拡大したいな！



● 農地中間管理事業で農地を貸借するまでの流れ ●

① 農地の借受希望申込み、農地の貸付希望申込み



② 交渉・マッチング



③ 農地の貸借



【お問合せ先】

公益財団法人 なら担い手・農地サポートセンター
(農地中間管理機構)

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町53番地

☎ 0744-21-5020 fax 0744-29-8125

HP: <http://www.nara-ninanou.sakura.ne.jp/>

なら担い手・農地サポートセンターは法律に基づき県知事の指定を受けた公的機関ですので、安心してご利用ください。

たくさんのご応募ありがとうございました

緑のカーテンコンテスト エコ川柳 結果発表

斑鳩町地球温暖化対策地域協議会（愛称：エコるが）主催の「緑のカーテンコンテスト」「エコ川柳」の表彰式が、11月15日に開催された「エコフェスタ2015 斑鳩」で実施されましたので、受賞作品を紹介します。

●町長賞（山岸辰夫さん）



●その他優秀作品

- 美しく美味しく実ったで賞
(天川佐江子さん)
- 毎年チャレンジですばらしいで賞
(医療法人 厚生会 陶の郷 わかくさ斑鳩館)
- 緑あざやかなカーテンで賞
(酒井宗一さん)
- 涼しい夏を過ごせたで賞
(斑鳩西小学校3年生)
- 工夫がすばらしいで賞
(斑鳩幼稚園)
- カーテンの緑に癒されたで賞
(あわ保育園)
- みんなで取り組んですばらしいで賞
(たつた保育園)

●エコるが賞 (岡本弘輝さん)



●エコるが賞 (北原文代さん)



▲緑のカーテンコンテスト入賞者のみなさん



▲エコ川柳入賞者のみなさん

問合せ
エコるが事務局
(環境対策課内)
(☎内線133)

エコ川柳

●最優秀作品

温暖化 止まるも進むも 人次第
(小野英子さん)

●優秀作品

生ごみは 堆肥に化けて 再利用
(塚本正利さん)

買う前に いるのかどうか 考える
(杉村若葉さん)

分別も 慣れれば簡単 エコのまち
(杉田龍哉さん)

雑がみも 捨てず燃やさず リサイクル
(中川 操さん)

分別は 誰もがができる エコはじめ
(吉原淳一さん)

はじまっています
マイナンバー制度

通知カードは大切に 保管してください

斑鳩町のみなさんの住民票の住所（平成27年10月5日付の住所地）に、マイナンバーの通知カードを送付しました。通知カードは、大切に保管してください。今後、社会保障、税、災害対策の手続きのためにマイナンバーの提示が必要となる場合があります。



個人番号カードを申請するときは、切り取り線で通知カードを切り取って、保管しましょう

希望者は、個人番号カードを申請することができます

申請書は、通知カードと一体になっています。個人番号カードを申請する場合は、必ず通知カードを切り離して、通知カードをお手元に保管してください。

個人番号カードの申請方法

- ステップ1** 通知カードと申請書を切り離し、個人番号カード交付申請書に、顔写真を貼り付け、返信用封筒に入れて、ポストに投函。
- ステップ2** 個人番号カードの交付準備が整うと、交付通知書が届きます。運転免許証などの本人確認書類、通知カード、住民基本台帳カード（お持ちの人のみ）をあわせてお持ちになり、役場・住民課窓口にお越しください。なお、平成28年1月から3月は、個人番号カードの申請が集中し、交付までにかかなりの時間がかかることが予測されます。
- ステップ3** 本人確認のうえ、暗証番号を設定していただき、個人番号カードが交付されます。

通知カードを受け取ることができなかった人

不在などのため受け取ることができなかった通知カードは住所地の市町村に返送され、原則として3か月間、保管されます。できるだけ早く、本人または代理人が、住所地の市町村に次の書類を持参し、マイナンバー通知をお受け取りください。（斑鳩町では平成28年2月末までが保管期間となる予定です）

（受け取りに必要な書類など）

- 本人が受け取る場合 本人確認書類（注）、印かん
- 代理人が受け取る場合 本人の本人確認書類（注）、委任状など代理権を証明する書類、代理人の本人確認書類（注）、印かん

（注）「本人確認書類」とは、運転免許証・住民基本台帳カード・旅券・在留カードなどの官公署発行の有効期限内の写真付身分証明書。写真付身分証明書がない場合は、健康保険証、年金証書、本人名義の預金通帳、学生証など、個人識別事項の記載のある書類2点以上が必要です。

通知カードの受け取り・お問い合わせ先

- ① 平成27年10月5日の住所地が斑鳩町の人 … 斑鳩町役場・住民課（☎内線161）
- ② 平成27年10月5日の住所地が斑鳩町以外の人 … 10月5日時点の住所地の市町村

- 問合せ マイナンバー制度全般に関すること … ☎0120-95-0178
（マイナンバー全国共通ナビダイヤル … ☎0570-20-0178）
（個人番号カードコールセンター … ☎0570-783-578）
マイナンバー制度に対する町の取り組みに関すること … 企画財政課（☎内線252）
町のマイナンバー通知・個人番号カードに関すること … 住民課（☎内線161）



い かるが WeeeeeK ~いつもと違う斑鳩の1週間~

11/23~29・斑鳩町内

今年初めて実施した「いかるが WeeeeeK」。毎日楽しいイベントの連続で、大盛況でした!!

23日 常楽市2015 ~まちあるきマーケット~

3回目の今年は、一部区間において、「歩行者天国」にしたことで、食べ歩きや買い物を楽しまれるお客様で大変賑いました。



24日 夜空から見る 「いかるがの里」

当日は風が強く、数回のフライトのみでしたが、夜空に浮かび上がる気球に大きな歓声が上がりました。寒い夜空の下、飲食ブースも大人気でした。



25日 法輪寺ライトアップ and コンサート 2015 - 奏KANADERU - ~和で奏でる秋の斑鳩~

あいにくの雨で会場がオレンジの庭に変わりましたが、さまざまなジャンルの素敵な演奏に、観客は酔いしれていました。



26日 わっしょい!!!! ~音あり、食あり、 遊びあり なんでもありの秋祭り~

音楽を楽しみながら、食や遊びを楽しめ、大人から子どもまで満足できるイベントとなりました。



27日 光で繋ぐ法隆寺駅 北口商店街

昼から行われた抽選会は大賑わい。点灯式で一斉に灯ったイルミネーションに、駅北口広場は大きな歓声に包まれました。



28-29日 竜田川紅葉祭り

毎年恒例の紅葉祭りが今年も開催され、買い物やお茶席を楽しまれるお客様で公園は大盛り上がり!いかるが WeeeeeK のフィナーレも行われ、大盛況で幕を閉じました。



み んなで創ろう エコな斑鳩

~エコフェスタ2015斑鳩~

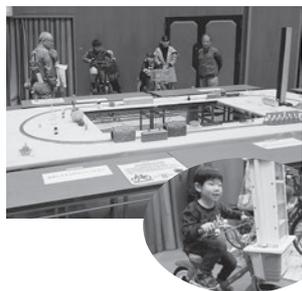
11/15・中央公民館

斑鳩町地球温暖化対策地域協議会(愛称:エコるが)主催の環境イベントが開催され、多くの人でにぎわいました。

不要になったおもちゃのリユース市で、掘り出し物のおもちゃを見つけた親子や、鉄道模型を自転車発電で走らせるために、一生懸命自転車をこぐお父さんなど、家族そろってエコな一日を過ごす良い機会となったようです。



◀エコ料理の試食



◀おもちゃ病院



奈 良県とゆがりの仲間たちが一致団結!

~International Travel Fair with Local Governments 2015~

10/25・ホテルグランヴィア大阪

奈良県をはじめ、東アジアや全国各地から観光情報を発信する商談会が行われ、斑鳩町も参加しました。

「見る・食べる・体験する・買う・ふれあう 国際旅行フェア」として行われた今回のイベントで、斑鳩町はメディアや旅行会社に「斑鳩名物竜田揚げ」や「観光体験型プログラム」などの観光コンテンツを存分にPRしました。

交流会では、奈良県市町村を代表して小城町長が挨拶し、今後のさらなる奈良県全体の観光振興に強い意思表示を行いました。

▼奈良県市町村を代表して小城町長が挨拶



▲旅行会社との商談



全 国の門前町の祭典、次は斑鳩町へ!!

～ 第13回全国門前町サミット in 宇佐 ～

10/31, 11/1・四日市コミュニティセンター、西本願寺別院、門前町特設会場

全国の門前町が集結するサミットが今年は大分県宇佐市で行われました。会場内では「門前マルシェ」や竹あかりの演出が楽しめる「門前町ナイト」など、昼も夜も楽しめる催しが行われました。

宇佐市は、からあげ専門店の発祥の地で、「うさから」として親しまれており、「斑鳩名物竜田揚げ」をPRする斑鳩町と深い縁が感じられました。

来年は斑鳩町で開催されることから、サミットリング伝達式では、是永宇佐市長から小城町長へサミットリングが受け渡され、小城町長は、来年の斑鳩町での開催に向けた決意表明を行いました。



聖 徳太子ゆかりの地を巡る

～ いにしえ浪漫街道ツーデーウォーク ～

11/28, 29・生駒郡4町

生駒郡4町連携による地域づくりの足がかりとして、聖徳太子ゆかりの地であるこの地域の持つ魅力を多くの人に体験・体感してもらい、地域全体の活性化につなげるためのウォークイベントが開催されました。

28日は「ここをいやす 三郷・平群紅葉満喫コース」、29日は「ここをみたす 斑鳩・安堵太子浪漫にふれるコース」がそれぞれ開催され、759人の参加者は、聖徳太子ゆかりの寺社などを訪れながら、気持ちよさそうに歩かれ、各おもてなし場所では、中宮寺門前そばや豚汁など、心も体もあたたまるおもてなしを満喫されました。

聖徳太子ゆかりの地、生駒郡4町の魅力を内外に広く伝えられるイベントとなりました。



正 岡子規生誕の地で、斑鳩町の特産品をPR!

～ えひめ・まつやま産業まつり2015 ～

11/21～22・城山公園やすらぎ広場

愛媛県をはじめ、全国各地の特産品を販売する「すごいもの博」と題した愛媛県内の最大級の産業の祭典に、中宮寺門前そばの製麺会社であるイシメン株式会社とともに参加しました。

「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」の俳句を詠んだ正岡子規生誕の地の松山市では、斑鳩の柿が毎年大人気で、他にも柿の葉寿司や奈良漬けなど、奈良県を代表する特産品が大変人気でした。

中宮寺門前そばは完売し、全国津々浦々に「美味しいそば」として広がるのが期待されます。

小城町長自ら柿を販売したり、初代斑鳩町キャンペーンレディとパゴちゃんもステージに登場したりと、斑鳩町の魅力を存分にPRしました。

▼柿も中宮寺門前そばも大人気!



▲ステージでPR!!

斑 鳩小学校周辺の昔の写真が集まりました

～ 斑鳩の記憶アーカイブ化ワークショップ ～

10/25・町立図書館

昔の斑鳩の写真と記憶を集めた「斑鳩の記憶データベース」が10月1日に正式公開し、新たに写真を収集するワークショップ「なつかしの斑鳩小学校」が行われました。

参加者の皆さんは、住民や斑鳩小学校から提供を受けた木造校舎や運動会などの写真を眺め、当時の思い出や場所の記憶を語り合いました。「当たり前と思っていた生活の記憶を記録するのは大切なこと」「小学校の『昔の暮らし』の授業で活用しては」などの感想が寄せられました。



▲斑鳩の記憶データベース
(URL <http://archive-ikaruga.org/>)

斑鳩町のまちの話題をお届けします

友 好都市締結の長野県飯島町で観光PR!!

～ 第4回いいちゃん産業祭り ～

10/31, 11/1・JA 上伊那飯島支所、飯島町商工会館

斑鳩町と友好都市である長野県飯島町で、JA 上伊那飯島支所と飯島町商工会がそれぞれのイベントを持ち寄って開催される「農業」と「商工業」の連携イベントに参加しました。

会場では、宝投げや演芸など、魅力あるイベントが行われ、来場者は買い物も催しも楽しんでおられました。

斑鳩町の特産品も飯島町の人たちに大変人気で、「来年もまた出店してね!」と大変嬉しい言葉もいただきました。

初代斑鳩町キャンペーンレディも、宝投げなどのステージイベントに出演するなど斑鳩町の魅力を存分にPRしました。



法 隆寺駅前にアンテナショップが登場!

～ いかるが アンテナショップ「FIVE PAGODA」

オープニングセレモニー～

11/27・法隆寺駅北口駅前広場

斑鳩町の玄関口、JR法隆寺駅北口の目の前に、地域経済の活性化につなげるべく、アンテナショップがオープンしました。

オープンにあわせ、オープニングセレモニーが行われ、今後の盛況を祈願し、テープカットや斑鳩名物竜田揚げのふるまいも行われました。

町内だけでなく、奈良県下市町村の特産品や斑鳩名物竜田揚げなどを揃え、さらには観光体験型プログラムの情報発信を行うなど、新たな観光拠点の完成に、今後のさらなる観光・商工の振興に期待が膨らむ日となりました。



聖 徳太子の縁でつながる大阪府太子町

～ ふれあい TAISHI2015 ～

11/8・町立太子・和みの広場

聖徳太子の縁が繋がり、斑鳩町と友好都市である大阪府太子町で、『みんなであそぼう』～みんなで育てよう太子の子～をテーマにイベントが開催され、斑鳩町が参加しました。

天気はあいにくの雨模様となり、来場者は少なめでしたが、地域の人々の交流の場であるこのイベントは、子どもたちの活気があふれていました。

ステージイベントでは、キャラクターショーや音楽演奏など、多くのみなさんが集まっていました。

斑鳩町の特産品も「毎年楽しみにしています」と毎年買いに来られるお客様もおられ、斑鳩ファンが増えてきているように感じました。



「男 はつらいよ」でおなじみのあの寅さん!

～ 寅さんサミット2015 ～

11/7, 8・東京都葛飾区柴又 特設会場

あのフーテンの寅さんでおなじみの「寅さん」をテーマとしたサミットが、寅さんの世界を彩った美しい風景を後世に残すことを目的に開催され、サミットには寅さんのロケ地である市町村や国が参加しました。

会場内では寅さんの恰好を真似したたくさんの寅さんファンが、来場者と記念撮影をしたり、寅さんにまつわるエピソードで話に華が咲いていました。

斑鳩町は記念すべき第1作「男はつらいよ」のロケ地となっており、小城町長や初代斑鳩町キャンペーンレディもイベントに参加し、斑鳩町の特産品や残された美しい自然風景の魅力を存分にPRしてきました。



協働

みんなが主役の新しいまちづくり

～ 住民活動団体の取り組み紹介 ～

『斑鳩町地球温暖化対策地域協議会（エコるが）』



協働に対する理解促進をはかることを目的に、現在協働事業に取り組んでおられる住民活動団体や事業者の紹介をしています。

広報の取材や記事の作成は住民有志のメンバーと町職員が協働で行っています。

問合せ 総務課（☎内線273）

★活動のきっかけは？

9年前、スーパーマーケットでのマイバッグ運動のサポーターをはじめたことがきっかけです。行政からの声かけにより「マイバッグ持参推進サポーター」を募集し、ボランティア20人で、アンケートや調査をはじめました。平成22年には、前身となる「地球にやさしい生活推進協議会」を発足し、マイバッグ持参率向上のPRに力を注ぎました。

★エコるがの誕生!!

平成24年10月に行政との協働で、斑鳩町地球温暖化対策地域協議会（愛称・エコるが）を設立しました。現在会員は37人で、「もったいない」を合言葉に、自然と歴史文化にあふれる斑鳩町を守り、次の世代へつなぐことを目標に、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。

★イベントも盛りだくさん!

みなさんに、地球温暖化対策について、考えていただけるよう、「緑のカーテンコンテスト」や「エコ川柳」など、趣味を活かして応募できるイベントを企画し、「エコフェスタ2015



斑鳩」で優秀作品について表彰を行いました。

★エコフェスタ2015斑鳩

11月15日に斑鳩町中央公民館で開催し、たくさんの来場者でにぎわいました。家庭で不要になったおもちゃや陶器を無料で配布するコーナーなどを設けたほか、人気だったのは、自転車発電で鉄道模型を走らせるコーナーで、子どもたちが力いっぱい自転車をこぐと、鉄道模型が線路を勢いよく走り回っていました。



◀ごみ分別コーナー

また、生ごみと枝葉・草類で作られた完熟たい肥「斑鳩の環」を活用した斑鳩米で作った新米のおにぎりも来場者に振る舞われ、あらためて環境問題に関心を持つ良い機会となりました。

★協働のまちづくりを実感!!

活動をはじめた当初より団体として活動が広く認知されてきたという実感があります。よりたくさんの方がもつとこの活動を知り、参加してもらえることを望んでいます。

地球温暖化対策は、事業所と行政、そして住民のみなさんの協力があって成り立つ活動です。私たちが、時代に即した活動ができていると感じられるのもみなさんのご協力のおかげです。

これから
もご理解
をいただ
いて、活
動の輪を
広げてい
きたいと
願ってい
ます。



取材を終えて

熱意あるお話しを伺いながら、これから未来のために、自分のできるエコはどんな小さなことでも実践しようとして再認識しました。私も地球にやさしい生活を心がけようと決めました。

（担当）協働のまちづくりコアメンバー

記事・編集 佐伯由美・亀井元美

いにしえの風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(☎0745-70-1200)



▲鬼追い式

法隆寺では数々の伝統行事が引き継がれてきています。今月号では、毎年2月に開催されている西円堂修二会、その中でも特に修二会の結願(最終日)となる法隆寺西円堂の「追儼式(鬼追い式)」について紹介します。

法隆寺西円堂の「追儼式(鬼追い式)」

修二会とは

修二会とは、2月に修行する法会のことです。法隆寺では西円堂(国宝)で行われることから「西円堂修二会」と呼ばれています。弘長元(1226)年に始められたと伝えられる法要で、「薬師悔過」と呼ばれる法会を行い、本尊の薬師如来坐像(国宝)の前で、昨年の罪を悔い改めて穢れを祓う懺悔の行法を行うとともに、新年の平安、豊穰などの祈願を行います。

西円堂とは

西円堂は、西院伽藍の北西の小高い丘にある八角円堂で、創建は養老2(718)年と言われていますが、現在の建物は鎌倉時代の建長元年(1249)に再建されたものです。昭和10(1935)年の大修理時の発掘調査で、奈良時代の遺構が発見されたため、西円堂は奈良時代に創建されたことが確認されました。

本尊薬師如来は、「峯の薬師」とも呼ばれる、乾漆造の像高246.3cmの大きな像です。病氣平癒、無病息災などを祈願する庶民の信仰が篤く、数千の刀剣や槍、甲冑などの武器や武具、鏡や櫛、絵馬などが堂内からあふれるほど納められています。

した。

西円堂の「追儼式(鬼追い式)」について

西円堂では、2月1日～3日にかけて行われる修二会の結願として、2月3日に行われる「鬼追い式」があります。3日の午後7時になると、7回半の鐘と太鼓が鳴り始め、黒、青の鬼が登場します。そして西円堂の基壇の上で黒鬼の父がマサカリを、青鬼の母が剣を、赤鬼の子が太い棒を持って来て、それぞれ振り回すなどの所作(動作・振る舞い)を行います。群衆に向けて松明を投げつけます。昔は火の粉を被ると災難に遭わないと言われていましたが、現在は松明で怪我をしないように金網が張ってあります。そして最後に槍を持った毘沙門天が現れて鬼を追い払う意味を込めて槍を突く所作をします。この鬼追い式には、病魔である鬼を薬師如来の守護神である毘沙門天に退散してもらいう意味があり、病氣平癒、無病息災を祈願するものです。

西円堂の鬼追い式は、約750年の歴史を持つ法隆寺の伝統行事です。大和の数多い社社の追儼の中でも、特色のあるもので、様々な点で古い様式を残しているといわれています。

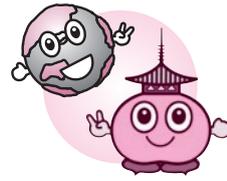
てんいち先生



※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

パゴちゃんの地球とながよし

※エコるがは、住民、事業所、関係団体が連携し地域において地球温暖化防止に向けた自主的・自発的な活動を促進することを目的として、平成24年10月に設立した団体です。「もったいない」を合言葉に、自然と歴史文化が息づく斑鳩の里を、子や孫の世代につなぐため、地球温暖化防止のためのさまざまな活動を行っています。

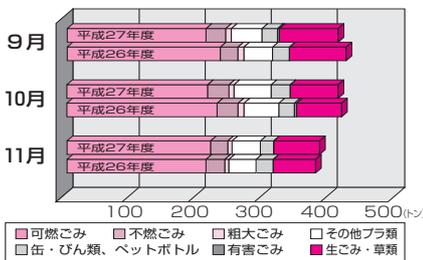


このコーナーでは、斑鳩町地球温暖化対策地域協議会（愛称：エコるが）の団体・企業会員の地球にやさしい取り組みを紹介しています。

環境対策課
(☎内線133)

当社では、「環境にやさしいタクシー」を念頭に、環境にやさしい運転、経費削減のための燃費向上をはかる「エコドライブ運動」を平成15年10月1日から実施しております。平成18年2月からは、全車アイドリングストップ装置付き車（エコ車）とした他、徹底した「エコドライブ推進運動」を展開し、環境に優しい運転操作、駅構内などでのアイドリングストップの推進をエコ車以外にも徹底すべく、社内に環境意識の浸透をはかりました。

家庭から出るごみの量



11月の生ごみたい肥化量27,243kg
 可燃ごみの11.1%をたい肥化できました
 ※モデル世帯数4,894世帯（11月末）

環境にやさしいタクシーづくり

～ 株式会社 竜田タクシー ～

●エコドライブ15の原則

- ① 無用なアイドリングをやめる
- ② 暖機運転は冬季3分、夏季はしない
- ③ 急発進・急加速・急停車はしない
- ④ 早めのシフトアップを励行する
- ⑤ エンジンの空ふかしはしない
- ⑥ 経済速度や一定走行に努める
- ⑦ 予知運転による停止・発進回数の抑制
- ⑧ 適正な車間距離をとる
- ⑨ エンジンブレーキを活用する
- ⑩ 不必要なエアコン使用や必要以上の冷却温度の使用はやめる
- ⑪ トランク内に無駄な荷物は積み込まない
- ⑫ タイヤの空気圧を適正にする
- ⑬ 日常点検を確実にする
- ⑭ AT車の場合、走り出したらアクセルを一旦緩め、床まで踏み込まない
- ⑮ AT車の場合、信号待ちはNレンジ・駐車時はPレンジにする

「グリーン経営」認証登録を10年間継続中

平成16年9月には、(株)竜田タクシーはじめ奈良近鉄タクシー(株)、三都交通(株)が近畿のタクシー会社で初めて交通エコロジー・モビリティ財団から「グリーン経営」の認証を受けました。これは環境負荷の少ない事業運営を目指して各種運動の展開を評価された途中経過と認識し、今後の継続に向けて更なる運動の展開をしていく所存であります。



毎月10日と20日は陶器回収の日（1月の陶器等回収日） 1月12日(火)・1月20日(水)

役場環境対策課（午前8時30分～午後5時30分）
 衛生処理場（幸前2-8-9）（午前8時30分～午後3時30分）
 ※衛生処理場のみ、1月9日(土)、1月24日(日)も受け付けします。

書きそんじハガキ1枚が…



ネパールでは
えんぴつ7本



カンボジアでは
ノート1冊とえんぴつ1本

回収方法 2月29日(月)までに中央・西・東各公民館、法隆寺センター、役場各窓口、町立図書館などの公共施設の回収ボックスへ

書きそんじハガキ・キャンペーン
 ～1枚のハガキ、みんなの笑顔のために～
 斑鳩ユネスコ協会(中央公民館内)
 (☎0745⑦41511)
 書きそんじハガキ・キャンペーンは「世界寺子屋運動」の一環として、諸事情により学校に行けない世界中の子どもたちに「学びの場」寺子屋を提供し、教育機会の平等な世界実現をめざす運動です。
 住所・氏名などを間違えて、投函しなかったハガキや未使用の古い切手、テレフォンカード、図書券を提供してもらおうと、日本ユネスコ協会連盟を経て、ネパール・アフガニスタン・カンボジア・ラオスなどの発展途上国の子どものための支援に活用されます。ご協力をお願いします。

情報

- 主な連絡先
 斑鳩町役場 ☎0745-74-1001
 上水道課 ☎0745-74-1401
 下水道課 ☎0745-74-2406
 町立図書館 ☎0745-75-7733
 中央公民館 ☎0745-74-1511
 東公民館 ☎0745-74-4122
 西公民館 ☎0745-75-3911
 中央体育館 ☎0745-75-3100
 斑鳩文化財センター ☎0745-70-1200
 生き生きプラザ斑鳩 ☎0745-70-1000
 保健センター ☎0745-70-0001
 斑鳩町観光協会 ☎0745-74-6800
 ふれあい交流センターいきいきの里 ☎0745-74-0990
 衛生処理場 ☎0745-74-2371
 西老人憩の家 ☎0745-74-1517
 東老人憩の家 ☎0745-74-5050
 三室休日診療所 ☎0745-74-4100
 いかるがホール ☎0745-75-7743
 斑鳩町シルバー人材センター ☎0745-75-0884
 斑鳩町地域包括支援センター ☎0745-75-4000
- ※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。

固定資産評価審査委員会委員に

上村 定衛門(再任)

議会の同意を得て12月23日付けで、固定資産評価審査委員会委員に選任されました。

募集

斑鳩文化財センターで大活躍！
文化財ボランティア募集中

ボランティアの主な活動内容は、来館者の受付や常設展示の藤ノ木古墳出土品(レプリカ)の解説のほか、展示会開催中の解説を行います。また、ボランティア活動を行うための研修会を実施しています。

文化財ボランティアは、随時募集をしていますので、興味のある人は、お気軽に斑鳩文化財センターへお問い合わせください。

問合せ 斑鳩文化財センター

☎0745(70)1200
 (fax)0745(70)1201

水曜日休館

入札参加資格審査申請の受付

企画財政課(☎内線253)

平成28年度・29年度に斑鳩町が発注する「建設工事」「測量・建設コンサルタント等」「物品製造等・委託業務」の一般(指名)競争入札の参加希望者は、左記の要領で資格審査の申請を行ってください。

受付期間 1月18日(月)～

2月15日(月)

申請方法 郵便または宅配便のみ受け付けます。(〒636-0119) 8 斑鳩町役場企画財政課・入札参加資格審査申請係

要領配布 役場企画財政課の窓口または町ホームページ(<http://www.town.ikaruga.nara.jp>)で配布しています。



1月の相談

	相談日	時間	場所	申込
無料法律相談	12日(火)、19日(火)、26日(火) (電話予約申込順)	13:00～16:00	役場1階 第2会議室	住民課 (☎内線163)
消費生活相談	28日(木)	9:00～16:00	役場1階 第3会議室	申込不要 問合せ 住民課 (☎内線163)
人権相談	7日(木)、14日(木)、21日(木)	13:00～16:00		
行政相談	13日(水) (毎月第2水曜日)	9:00～16:00	中央公民館	事前に☎0745(70)0077 までご連絡ください
青少年悩みごと 教育相談	5日(火) (毎月第1火曜日)			
出前サポステ若者 自立の無料相談	毎週火・金・土曜日	9:00～12:00	中央公民館	☎0744(44)2055 fax0744(44)2056 (若者サポートステーションやまと)
子育て相談	毎月第2土曜日	9:00～12:00	生き生きプラザ 斑鳩相談室	福祉課 (☎内線125)
女性のための相談	毎月第2・第4水曜日	9:00～16:00	役場会議室	予約専用☎0745(70)9269 休日を除く8:30～17:30
増改築無料相談	8日(金)	9:30～12:30	中央公民館	全奈良建築斑鳩支部 ☎0745(70)1218
	29日(金)	13:00～16:00		
	16日(土) (毎月第3土曜日)	13:00～16:00		

※相談の時間が9:00～16:00の場合は、12:00～13:00の間は不在となります。



町役場では、職員の欠員や業務の増加による臨時的補充のため、臨時職員登録の募集を行います。

受付 1月8日(金)～29日(金) 午前8時30分～午後5時30分

(土曜・日曜日、祝日を除く)に総務課で受け付けします。

※臨時職員登録の応募は、電話、fax、郵送、インターネットなどによる受け付けはできません。なお、受付期間の終了後も随時、登録の受け付けを行っています。

区分 職種	登録期間	応募資格	必要書類	雇用期間等		
一般事務職	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	当町在住か当町への通勤が可能で昭和31年4月2日以降に生まれた人 ただし、一般事務職および一般事務職(図書館勤務)については、パソコン(ワード・エクセル)を使える人	履歴書1通(市販の用紙で応募者自筆のもの)	1回の雇用期間は6か月までで、職種の重複登録が可能です。		
一般事務職(図書館勤務)						
ごみ収集処理作業員						
用務員						
保育士						
保健師						
看護師						
幼稚園講師						
小・中学校講師						
管理栄養士						
栄養士						
一般事務職(図書運搬など)						
発掘作業員					当町在住か当町への通勤が可能で、発掘作業員は昭和21年4月2日、発掘調査補助員は昭和31年4月2日(経験者は昭和17年4月2日)以降に生まれた人で、健康かつ作業に従事できる人	履歴書1通(市販の用紙で応募者自筆のもの)
発掘調査補助員						
統計調査員					当町在住で健康かつ訪問調査に従事できる人	
保育所臨時用務員					当町在住か当町への通勤が可能で昭和26年4月2日以降に生まれた人	
福祉施設臨時用務員(ふれあい交流センター、老人憩の家)	当町在住か当町への通勤が可能で昭和21年4月2日以降に生まれた人					

臨時職員登録のお知らせ

総務課 (☎内線272)

人権セミナー

(中央公民館 水曜日休館)

☎0745⑦41511

日時 1月14日(木)

午前10時～11時30分

場所 中央公民館 大ホール

演題 「性別って何?」

～人もいろいろ、

性もいろいろ～

講師 性と生を考える会代表

中田 ひとみ 氏

臨時職員を募集します

福祉課（☎内線127）

平成28年度採用予定の次の職種の臨時職員を募集します。応募される人は、下表を参照のうえ、採用試験の受験申し込みの手続きをおこなってください。

採用予定の職種・人員

- ・学童保育指導員 ……若干名
- ・保育所臨時栄養士 ……若干名
- ・ふれあい交流センター臨時職員 ……若干名
- ・老人憩の家（東・西）臨時職員 ……若干名
- ・介護支援専門員 ……若干名

試験の日時・場所など

2月7日（日）午前8時30分～

役場1階第3会議室（口述試験）

採用期間

平成28年4月1日～

平成29年3月31日



※勤務内容や勤務体系の詳細については担当課までお問い合わせください。

※臨時職員の応募は、電話、fax、郵送、インターネットなどによる受け付けはできません。

区分 職種	受験資格	必要書類	申込用紙 交付・受付 日時	試験方法	申込用紙交付 受付場所 および問合せ
学童保育指導員	昭和26年4月2日以降に生まれた人で、町在住か通勤可能な人、かつ保育士資格、幼・小・中学校教諭免許のいずれかを有する、または平成28年3月31日までに資格取得見込みの人	<ul style="list-style-type: none"> ・市販の履歴書（市販の用紙で応募者自筆のもの） ・保育士証・教諭免許状原本または資格取得見込証明書 	1月7日（木）～22日（金） （土曜・日曜日、祝日を除く） 午前8時30分から午後5時30分まで	口述試験	福祉課 （☎内線127）
保育所臨時栄養士	昭和31年4月2日以降に生まれた人で、町在住か通勤可能な人、かつ栄養士資格を有する、または平成28年3月31日までに資格取得見込みの人	<ul style="list-style-type: none"> ・市販の履歴書（市販の用紙で応募者自筆のもの） ・栄養士免許証原本または資格取得見込証明書 			
ふれあい交流センター 臨時職員	昭和21年4月2日以降に生まれた人で、町在住か通勤可能な人かつ、土曜・日曜日・祝日に勤務できる人	<ul style="list-style-type: none"> ・市販の履歴書（市販の用紙で応募者自筆のもの） 			
老人憩の家 臨時職員		<ul style="list-style-type: none"> ・市販の履歴書（市販の用紙で応募者自筆のもの） ・介護支援専門員証原本（実務研修受講中の場合は実務研修受講試験の合格通知） 			
介護支援専門員 （地域包括支援センター）	昭和31年4月2日以降に生まれた人で、町在住か通勤可能な人、かつ介護支援専門員資格を有する、または平成28年3月31日までに資格取得見込みの人（実務研修中の人でも可）	<ul style="list-style-type: none"> ・市販の履歴書（市販の用紙で応募者自筆のもの） ・介護支援専門員証原本（実務研修受講中の場合は実務研修受講試験の合格通知） 			

催し

聖徳太子市～冬の陣～

聖徳太子市実行委員会事務局

（観光産業課内）（☎内線212）

2021年に「聖徳太子1400年御遠忌」を迎える中、聖徳太子の建立した法隆寺の前で、町内をはじめとした、奈良県下の市町村の物産展が登場。子どもたちに大人気の雪広場など冬らしいイベントもお楽しみいただけます。
友達やご家族のみなさんと、ぜひお越しください。



日時 1月16日（土）・17日（日）

午前10時～午後3時

会場 法隆寺観光自動車駐車場

※天候により、雪がない場合もありますので予めご了承ください。

家庭教育学級

「親子の対話が子どもを救う」

（中央公民館 水曜日休館）

☎0745(7)1511

日時 2月4日（木）

午前9時30分～11時

場所 中央公民館 創作室

講師 斑鳩幼稚園園長

小野 隆秀 先生



**第24回生駒郡
人権教育推進連絡協議会研究大会**

(中央公民館 水曜日休館)

☎0745⑦1511

日時 1月22日(金) 午後1時～

場所 いかるがホール 小ホール

内容

実践報告

「障害があっても

安心して暮らせる地域社会」

NPO法人あゆみの家

森川 和昭 氏

記念公演

「世界に広がれ平和の輪」

岡田 恵美子 氏

※入場無料 申込不要

1月の納税

納期限 **2月1日(月)**

○町県民税(普通徴収第4期分)

……… 税務課(☎内線153)

○国民健康保険税

後期高齢者医療保険料 (普通徴収第7期分)

……… 国保医療課(☎内線114)

○介護保険料(普通徴収第7期分)

……… 福祉課(☎内線123)

お忘れなく納付してください。

「斑鳩プレミアム商品券」・「斑鳩プレミアム・リフォーム券」のご利用有効期限は、**1月10日(日)まで**となっておりますので、ご注意ください。

**斑鳩町消防団
出初式一斉放水**

日時 1月5日(火)
午前11時頃～

場所 竜田公園 紅葉橋南側

なお、出初式当日は、午前9時に約1分間サイレンを吹鳴します。ご理解をお願いします。



みんなで守ろう文化財

1月26日は「文化財防火デー」

文化財の火災は、放火や周囲からの飛び火によるものが多いのが特徴です。世界文化遺産・法隆寺など数多くの文化財の近くに住む私たちも日ごろから火の元に十分注意し、不注意やいたずらから文化財を守りましょう。

また、文化財への落書きなどのいたずらは絶対にやめましょう。一度傷つけると元通りに戻せません。長い年月をかけて受け継がれてきた貴重な文化財を次の世代に伝えるためにも、文化財を大切にしましょう。



お知らせ

「地域の絆」を大切に!!

斑鳩町は自治会活動を

応援しています!

総務課(☎内線273)

現在、少子高齢化や核家族・共働き家庭の増加など、社会情勢の変化に伴い、高齢者や子育て世帯に対する支援、環境保全、防災・防犯など、私たちの生活に直接関係する問題がたくさん起こっています。

また、都市化がすすみ、住む人の価値観が多様化する中で、地域での連帯感や、地域が本来持っているお互いに助け合うという相互扶助の機能が低下しつつあります。

しかしながら、何も起こらないときは気づかなかった「地域のつながり」も、日本各地で発生している災害などをきっかけに、今、改めてその重要性が見直されてきており、地域社会を支える基本的な組織としての自治会の役割はますます重要になってきています。

一人ひとりが地域に関心を持ち、自治会での活動に参加し、地域を見直すことで、人とひととのふれあいや暮らしでの満足度を高めていくことが、住みよいまちづくりへの

はじめの一步、となっていきます。

向こう三軒両隣、遠くの親戚より近くの他人、という言葉に象徴されるように、昔は、隣近所が協力しあって生活していました。

人とのつながりは、少ないより多いほうが楽しいはず。何かあったときだけでなく、普段から強い「地域の絆」をつくりませんか?

★自治会の主な役割は

◎住民どうしの親睦を深め、連帯意識を高めて、地域での日常生活を豊かで円滑にします。

◎顔見知りが増え連帯感が高まれば、防犯面の安全向上につながるほか、災害などの緊急時にも助け合いがスムーズに行えるようになり、被害を少なくできます。

◎回覧などにより地域の情報を伝達することができます。

◎地域の意見や問題点をまとめて行政に要望する、意見反映のパイプ役の機能もあります。

◎地域の日常生活に共通する課題について、みんなで協力して解決していくことができます。



奈良税務署からのお知らせ

(問合せ 奈良税務署 ☎0742-26-1201)

平成27年分の所得税および復興特別所得税の確定申告期間は、平成28年2月16日(火)から同年3月15日(火)までです。各申告会場は、大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。

● 外部申告相談会場のお知らせ

会場名	開催期間【土・日・祝除く】	開催時間
西奈良県民センター (奈良市登美ヶ丘2-1-51)	2月2日(火)～2月12日(金)	9:30～16:00
奈良県立図書情報館 (奈良市大安寺西1-1000)	2月2日(火)～2月5日(金)	9:30～16:00
☆「いかるがホール」および「生駒市図書会館」での外部会場の開設は行いませんのでご留意ください。		

◆ 土・日・祝日は開催していません。

- ◆ 各会場とも、還付申告のための専用会場ですので、ご注意ください。
- ◆ 各会場の駐車場は狭く大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。
- ◆ 開催日初日と午前中は大変混み合うことが予想されます。
- ◆ 混雑の状況により、早めに受付を終了させていただく場合があります。
- ◆ 各会場への電話でのお問い合わせはご遠慮ください。
- ◆ 各会場とも「土地・建物・株式などを売却された所得（上場株式などに係る譲渡損失の繰越控除を含む）」、「贈与税」や「相続税」などの相談は行っていませんので、これらに関する申告が必要な場合は、税務署までお越しください。

● 奈良税務署申告会場のお知らせ

- ◆ 開催時間は午前9時から午後5時までとなっております。
- ◆ 混雑の状況により、**早め（16時頃）に受付を終了させていただく場合があります。**
- ◆ 確定申告期限間際は、大変混雑することが予想されますので、申告はお早めにお済ませください。
- ◆ 来客用駐車場を申告会場として使用し、**駐車場がありません**ので、来署の際は**公共交通機関をご利用ください。**

申告書は、国税庁ホームページで作成できます！

申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でも作成できますので、ご自宅で作成して、インターネットで送信いただくか、プリンタで印刷して郵送などでお早めに提出をお願いします。

- 申告の内容についてのお問い合わせは、最寄りの税務署にお尋ねください。

- 作成コーナーの操作に関するお問合せは、

「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」にお尋ねください。 ☎ 0570-01-5901

期間	受付時間	備考
1/4(月)～1/11(月)	9:00～17:00	土日を除く
1/12(火)～3/15(火)	9:00～20:00	土日及び2/11(祝)を除く 2/21、2/28、3/6、3/13の日曜日は受付あり



役場税務課からの お知らせ

(☎内線153)

◆2月16日(火)から町民税の
申告受付がはじまります

申告が必要な人など、詳しくは広報
「斑鳩」2月号をご確認ください。

◆償却資産の所有者は
申告が必要です

申告期限
平成28年2月1日(月)

1月1日現在、町内で事業に用い
る資産(例えば工場の機械類、商店
や事務所の備品類、アパートの付帯
設備やアスファルト舗装された駐車
場など)を所有している法人または
個人は、その資産にかかる固定資産
税の納税をしなければなりません。
事業をしている人で申告書や手引
きが手元にない、あるいは申告義務
があるかどうか分からないという
場合は、放置せずに、必ず役場税務
課までお問い合わせください。申告
義務違反がありますと延滞金や過料
の請求の対象になることがあります。

「税についての作文」受賞者

斑鳩町長賞

(敬称略)

北西 優菜

(斑鳩中学校3年)

中学生を対象に奈良納税貯蓄組合
連合会が募集した作文のなかから、
北西さんが受賞されました。

第3次斑鳩町男女共同参
画推進計画(案)について、
みなさんのご意見(パブ
リック・コメント)を募
集します

企画財政課 (☎内線253)

斑鳩町では、「女と男がともに輝
いて暮らせる男女共同参画のまちづ
くり」をめざして、「第3次斑鳩町
男女共同参画推進計画」(案)の策定
を進めています。同計画の案がまと
まりましたの
で、みなさん
からのご意見
を募集しま
す。



応募資格

①町在住・在勤の人、②

町内に事業所を有する個人・法人
意見の提出方法 住所・氏名または
名称、連絡先を必ず記入のうえ、

次の方法で企画財政課へ提出して
ください。(様式自由)

①郵送 〒636・0198

斑鳩町役場 企画財政課 宛

②fax (0745)741011

③Eメール (kikaku@town.ikaruga.
nara.jp)

④持参(土曜・日曜日、祝日を除く
午前8時30分～午後5時30分)

※電話での受け付けはできません。

募集期間・計画(案)の閲覧期間

1月4日(月)～15日(金)

※郵送の場合は期間内の消印有効

閲覧場所 ①役場企画財政課窓口、

②中央・西・東公民館(水曜日を
除く午前9時～午後10時) ③町
ホームページ

意見および考え方の公表 提出いた

だいたご意見に対しては、原則と
して町の考え方を公表します。

(個別には回答しませんので、あ
らかじめご了承ください)

放送大学学生募集

放送大学で
学んでみませんか?

放送大学では平成28年度第1学期
(4月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビなどの放送やイ

ンターネットを通して学ぶ通信制の
大学で心理学・福祉・経済・歴史・
文学・自然科学など、幅広い分野を
学べます。

働きながら学んで大学を卒業した
い、学びを楽しみたいなど、さまざ
まな目的で幅広い世代、職業の人が
学んでいます。

出願資格

- 15歳以上……1科目から学習する
選科履修生・科目履修生として入
学できます。

- 18歳以上(大学入学資格あり)
……入学試験はなく、全科履修生
として入学でき、4年以上在学し
て、124単位を修得し卒業する
と、学士(教養)の学位を取得で
きます。

- 一つの分野を体系的に学びたい方
には「放送大学エキスパート」を
実施しています。

出願期間 第1回は2月29日まで、
第2回は3月20日まで。

問合せ先 放送大学奈良学習セン
ター(☎0742)7870

資料請求(無料)などお気軽にお
問合せください。

※放送大学ホームページでも出願で
きます。

国民健康保険に加入のみなさんへ

医療機関への適正受診のお願い

国保医療課（☎内線114～116）

みなさんの医療費は、保険税や国からの補助金で支払われています。しかし、一人あたりの医療費は年々増加しており、国民健康保険の財政状況は大変厳しくなっています。

みなさんには以下のことを参考に、適切な受診にご協力をお願いします。

かかりつけ医をもちましょう

紹介状を持たずにいきなり大きな病院を受診すると、初診料に特別料金が上乗せされ費用が余計にかかる場合があります。日ごろから病気の治療や医療の相談に乗ってもらえる「かかりつけ医」をもちましょう。



夜間や休日診療を控えましょう

夜間や休日の診察には、通常の料金に規定の割り増し料金が加算されます。急病などのやむを得ない場合を除き、診療時間内に受診するようにしましょう。（ただし、診療時間内でも早朝・夜間は加算がつくことがあります。）



はしご受診はやめましょう

「この病院は苦手だから…」、「なかなか症状がよくなるから…」などと安易な理由で次々と医療機関を変更すると、その都度初診料がかかるだけでなく、繰り返しの治療や検査、薬の処方などで体にも大きな負担になります。信頼できるかかりつけ医をもちましょう。



ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品は、厚生労働省により新薬と同等の効果や安全性が認められており、開発コストがかからないため新薬より価格が安くなります。医師や薬剤師と相談し、積極的に活用しましょう。

夜間・休日に

納税相談窓口を開設

国保医療課（☎内線114・115）

事情により、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の納期内納付が困難で、平日に相談に来ることができない人のために、夜間・休日納税相談窓口を開設します。相談が必要な人はぜひ利用してください。

また、町税の納付も受け付けていますので、納付書を持参してください。

開設日時

夜間窓口

1月14日(木)・19日(火)・

28日(木)

2月9日(火)・18日(木)・

23日(火)

3月8日(火)・17日(木)・

24日(木)

※いずれも午後8時まで

休日窓口

1月24日(日)

2月27日(土)

3月27日(日)

※いずれも午前10時～正午および午後1時～3時

開設場所 役場1階 国保医療課

※出入口は東側玄関のみとなります。



連載
みんなのケイヒ
経費
7
経費

斑鳩町の各事業における経費などをわかりやすくご紹介！

斑鳩町では、さまざまな事業、施策を実施していますが、それが、一人あたりいくらかかっているかなど、その経費について、みなさん、ご存知でしょうか。

そこで、斑鳩町の各事業・施策の経費などについて、連載でご紹介します。

今月号では、各学校で実施した学校施設耐震補強事業のうち一例として、斑鳩小学校の耐震化の総事業費についての町民一人あたりの経費をご紹介します。

一人あたり 約4,680円



耐震補強に伴い斑鳩小学校に設置された鉄骨ブレース

学校施設は多くの児童生徒が一日の大半を過ごす学習、生活の場であり、また、地震などの災害発生時の避難施設でもありますので、地震に対する安全性を確保する必要があります。斑鳩町では平成9年度から学校の校舎や体育館の耐震補強事業を計画的に推進し、平成25年度でその事業を完了しました。

耐震補強事業では、昭和55年以前の旧耐震基準で建築された建物の強さを判定する耐震診断を実施し、その結果、補強が必要である場合は、補強工事を実施します。

補強工事の主な内容は、ブレースの設置、柱の断面や壁を増やしたりして建物本体を補強します。そのことで地震の揺れに対しての強度を高め、耐震性のある建物にします。

今年度は、耐震改修促進法の改正に伴い、これまで対象とされていなかった校舎間の渡り廊下などについて耐震診断を行っています。

これからも、より安全・安心な学校施設の整備をすすめていきます。

今後も、斑鳩町のさまざまな事業や諸施策などにかかる経費などについて、みなさんにご紹介し、日ごろの取り組みや行動の一助に、また参考にしていただければと考えています。

いかるがっ子の給食 10

みんなの
おいしい
給食紹介



手作りキムチごはん

栄養価 1人分

エネルギー 349 kcal
塩分 0.98g

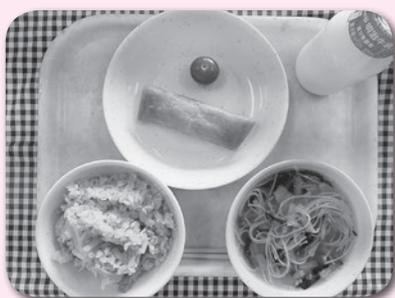
＜一口メモ＞

子どもたちは炊き込みごはんの日が大好きです。そのなかでも、このキムチごはんは、人気のメニューです。キムチ自体に辛みがありますが、みりんと砂糖が入っているので、甘めの仕上がりになります。彩りにグリーンピースを少し入れてもきれいです。小さいお子さんにも食べやすいので、お家でもぜひ作ってみてください。

★手作りキムチごはん★

材料4人分 米 2合 (320g)、水 500cc、豚肉 80g、油 適量、にんじん 中1/2本、白菜キムチ 70g (お好みで調節してください)、砂糖 小さじ1、みりん 小さじ2、濃口醤油 小さじ2、食塩 少々

作り方 ①米を洗い、水気を切り、分量の水につけておく。②豚肉は食べやすい大きさに、にんじんは皮をむいて千切りにしておく。③キムチは汁気を切って、大きければ食べやすい大きさに切る。切った汁は味付けに使うので取っておく。④鍋に油を熱し、豚肉を炒め、色が変わってきたらにんじんを加え炒める。⑤ある程度具材に火が通ったら、キムチ、調味料を加える。キムチの汁で味・辛さを調整する。⑥炒めた具材をお米に加え、炊飯器で炊く。



■健康相談予定表 (事前申込要：電話申込可)

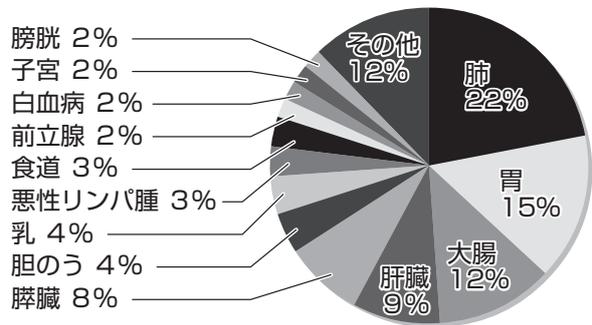
事業名	実施日	時間	定員	内容
こころの健康相談 (精神保健福祉士による)	1月18日(月)	13:00~15:00	2人	こころの病気かどうか心配である、最近家族のようすがおかしいなどの相談
栄養相談 (栄養士による)	1月20日(水)・26日(火) 2月5日(金)・9日(火)	10:00~16:30	各日 3人	高血圧・高血糖・高コレステロールなどの状態に応じた栄養相談

～愛だけじゃ守れないから がん検診～
がん検診を受けよう！

日本人の2人に1人が、がんになり、3人に1人が、がんで命を落としています。奈良県でも去年亡くなった人の約30%が、がんで亡くなっています。がんはだれにでも起こる可能性がある病気です。

がん
死亡者数
4,077人

平成26年度奈良県がん死亡部位別割合



(平成26年度人口動態統計)

●健診などを受けなかった理由●

1位	時間的な余裕がないから
2位	面倒だから
3位	健康なので必要ないと思うから
4位	病気で医師にかかっているから
5位	費用がかかるから

集団検診（大腸がん検診以外）は土曜日も実施しています。また、個別検診（乳がん検診・子宮頸がん検診）もあります。

がんは今や誰しものが心配すべき問題です。

自覚症状がないからこそ、受けましょう！！

大腸がん検診と喀痰検査の容器代のみ自己負担があります。それ以外は無料で検診できます。

(平成26年度奈良健康長寿基礎調査)

●斑鳩町のがん検診受診状況(平成26年度)●

がん検診名	受診者数 (人)	受診率 (%)	精密検査者数 (人)	がんの人 (人)
胃がん	922	9.6	19	0
大腸がん	1,280	13.3	117	4
肺がん	1,028	11.1	14	0
子宮頸がん	1,194	45.8	38	1
乳がん	761	34.6	30	3
前立腺がん	963	27.9	99	6

平成27年度の乳がん検診・子宮頸がん検診の個別検診は、**2月末日で終了です**。医療機関が混雑し期限内に予約が取れないことがありますので、まだの人は早めに受けましょう。

(受診券・健康手帳は保健センターで発行しています)



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内容等
乳幼児相談 (個別相談)	1月19日(火)	13:30~ 15:00	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 持物：母子健康手帳 申込：1月18日(月)まで
3歳児健診 (内科・歯科)	1月21日(木)	12:45~ 13:30	H24年4・5月生	○内科・歯科診察、身体計測、フッ素塗布など 持物：母子健康手帳、問診票、朝一番の尿、コップ、歯ブラシ 対象者には個人通知します。
わんぱく広場	1月25日(月)	13:15~ 13:30	H27年6・7月生	○赤ちゃん体操、発達などについての話 持物：母子健康手帳、筆記用具、バスタオル 申込：1月22日(金)まで

パパママスクール (冬コース) ~ドキドキわくわくハッピーマタニティライフ~

テーマ	実施日	実施時間	内容
もうすぐ会えるね ~お産を知ろう~	1月26日(火)	13:30~ 15:30	助産師による妊娠中の過ごし方・お産についての話 妊婦体操
赤ちゃんがやってきた！ ~おふる大好き~	2月6日(土)	10:00~ 12:00	助産師による沐浴指導 赤ちゃん人形を使って沐浴体験
赤ちゃんの健康づくりはママの健康から ~お腹の中で赤ちゃんの体はつくられている~	2月25日(木)	10:00~ 12:00	栄養士による妊娠中に摂りたい栄養バランスの話 歯科衛生士によるママと赤ちゃんの歯の健康についての話

対象：妊娠中の人とその家族

持物：母子健康手帳

申込：各日の前日まで

キッズトントン 教室

料理を自分で作り、「できた！」の達成感を体験することで好き嫌いなどをなくしましょう。

- ・日時 1月27日(水)
午前10時~午後1時
- ・内容 子どもが自分でつくる調理体験
◎おにぎり・サラダ・みそ汁
- ・対象 平成24年4月2日~平成25年4月1日生まれの子と親
- ・場所 保健センター調理室
- ・定員 親子で30人(先着)
- ・持物 エプロン、三角巾、筆記用具、ふきん・台ふき各1枚
- ・費用 親・子ども各300円
- ・申込 1月6日(水)から

予防接種の追加接種を受けていますか？
追加接種がまだ済んでいない人は、忘れず受けましょう。
●麻しん・風しん混合予防接種
対象年齢
・2期：年長児(平成21年4月2日生~平成22年4月1日生)
●ジフテリア・破傷風混合予防接種
対象年齢
・2期：小学6年生(平成15年4月2日生~平成16年4月1日生)
接種期間 平成28年3月31日まで
費用 無料(接種期間を超えた場合は任意接種となり、自費負担となります)

ヘルシー料理教室
カルシウムたっぷりのお料理を作ります。生涯骨太で強い体をつくりましょう。
日時 1月20日(水)
午前10時~午後1時
内容 調理実習
対象 町在住の20歳以上の人
場所 保健センター
持物 エプロン・三角巾(髪の毛を覆えるもの)・ふきん2枚
費用 筆記用具
500円
申込 1月15日(金)まで

人の動き

28,248人
(前月比 -12)
男13,362人
女14,886人

11,390世帯
(前月比 +6)

(平成27年11月30日現在)

問合せ
斑鳩町総務部企画財政課

〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12

☎ 0745@1001
fax 0745@1011
※かけ間違いに注意!

ホームページ
http://www.town.
ikaruga.nara.jp/
Eメール info@town.ikaruga.nara.jp

●申込・問合せ 町立図書館

☎ 0745⑦7733
fax 0745⑦7735
E-mail: mailmaster@librarykaruga.jp
HP: http://www.librarykaruga.jp/



●日経ヘルス ●毎日が発見
●月刊美術 ●陶工房
●ノジュール ●美術の窓
●東公民館図書室
●公民館図書室の雑誌もご利用ください
斑鳩町には図書館の他に3つの公民館図書室があります。図書室で購読している雑誌には、図書館にないタイトルもありますのでぜひご利用ください。
図書室の本・雑誌は図書館に取寄せすることもできます。
【図書室のみにある雑誌】
中央公民館図書室
東公民館図書室

図書館豆知識

西公民館図書室
ゆうゆう ●3分クッキング
グ

おはなし会・読みきかせ
町立図書館
水曜日のおはなし会
日時 1月13日(水)
午後2時
協力 ひこはな絵本の会
対象 0歳～6歳
土曜日のおはなし会
日時 1月16日(土)
午後3時
協力 おはなしさんぽ
対象 0歳から
場所 いずれも多目的室
定員 各25人
（先着順。会場がいっぱいになった場合は、子どもさんを優先とします。）
中央公民館図書室
0歳からの絵本のじかん
日時 1月12日(火)
午前11時～
対象 0歳～4歳
定員 10人

●おすすめの本●
『厳選！デザインマンホール大図鑑』



カラーマンホール研究会編
グラフィック社
道を歩いていると、ふと目にするマンホールの「蓋」。この蓋には全国各地の観光名所やキャラクターなどが刻まれており、「ご当地品」としてその土地のPRに役立っています。
本書には、カラーマンホール研究会が厳選した「ご当地マンホール」が題材別に紹介されています。斑鳩町にも数種類のデザインが存在し、その一つが本書に掲載されています。

広報クイズ

Q 1月26日は、「〇〇〇防火デー」です。さて何でしょう？
(1月12日(火)必着)

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・広報クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選で2人に図書カードをプレゼントします。プレゼントの当選は、発送をもってかえさせていただきます。

12月号のクイズの答 人権 (応募総数13)

町政や広報についてのご意見・ご要望も、お書き添えください。

町民憲章 (平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土をつくりま

- 一、歴史と文化を大切にし、貴重な遺産を次の世代に伝えます。
- 一、恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのあるまちにします。
- 一、人権を尊重し、心のふれあうまちをめざします。
- 一、ともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。
- 一、知恵と力を出し合い、住みよいまちを築きます。



*この「広報斑鳩」は町内の全家庭に直接お届けしています。ご近所で配布されていない家庭がありましたらご連絡ください。問合せ：役場総務課 (☎0745⑦1001 内線273)